

ゲストペシナル

from Netherlands



ハンク・クーネ
Hank Kune

Educore 創始者 / 代表。幸福の国として知られるオランダを拠点に、社会全体的で複雑な問題に、オープンイノベーション、エコシステムの視点とハンズオン手法で取り組むリーダー的ファシリテーター。主に政府系のイノベーションプロジェクトや組織の開発 / 学習、政策形成、市民サービスの持続などへ助言を行う。フィンランドのアルト大学イノベーションキャンプ (ACSI) の開発と運営にも携わり、イノベーションキャンプメソッドを確立した。フューチャーセンターアライアンス (FCA) の共同設立者。

from Portland OR USA



ロバート・ヘイスティング
Robert Hastings

全米で一番住みやすい街で人口が1週間に約500人増える米国オレゴン州ポートランドで公共交通 (TriMet) のデザインに携わる。ボランティア団体 (Oregon By Design) を設立。「とにかく実際に試してみる」を基本に、「より良い場所」の創造に必要なデザインスキルワークショップを各地で開催。特に、農業や河川の再生において、その地に特有の問題の発見と解決を加速させる現実的工務作りの支援に成功。オレゴン州の地方都市の活性化に貢献している。アメリカ建築家協会上級フェロー会員 FAIA。



こまつしまりビングラボ

社会共創キャンプ

2018

平成30年度徳島大学タウンミーティング

2018.11.12^{MON} - 15^{TU} 参加無料

「徳島大学 "こまつしまりビングラボ (KLL)" はこれまで一つの組織や個々の取り組みだけでは解決できなかった地域社会の根本的問題について、市民が主役の未来思考な「場」を作り、斬新な解決策を見つけてアクションにつなげていくという取り組みです。今回の「社会共創キャンプ2018」では、2018年4月より、産官学民で進めてきた KLL の取り組みを、全国、世界から集まるみなさんと共有し、そ

れを土台に「日本の地方の社会イノベーション」の引き金を引くための方法論を学び、それを適用した社会共創のアクションを起こしてみます。小松島市という四国の小さな都市の未来デザインとアクションに巻き込まれる4日間。同じ問題を抱える「あなたの地域」「あなたの社会」「あなたの企業」の持続と成長、新しいビジネスチャンスを作る、そんなキャンプにしていきたいと考えています。集まりましょう！

主催：徳島大学地域連携戦略室、徳島大学地域創生センター、フューチャーセンター A.BA
共催：小松島市、JA 東とくしま

本事業は、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 科学技術コミュニケーション推進事業 (未来共創イノベーション活動支援) の助成を受けて、徳島大学と小松島市が中心となり運営を行っています。

社会共創キャンプ 会場案内

主な会場 (A、B、C) のほかに、フィールドトリップでは小松島各所を巡ります。徳島県小松島市は県庁所在地である徳島市に隣接する人口 38,000 人の小さな穏やかな町です。

- A** 小松島市役所 4 階会議室
徳島県小松島市横須町 1-1
- B** 小松島市総合福祉センター 2 階会議室
徳島県小松島市横須町 11-7
- C** 徳島大学フューチャーセンター A.BA
徳島県徳島市南常三島町 1-1

※小松島市に隣接する徳島市にあり地図には記載されておりません。



会場への移動について

12 日～14 日は JR 徳島駅と小松島市内の各会場を結ぶシャトルバスを朝とイベント終了時に運行します。乗車をご希望の方は下記 URL 公式ホームページよりお申し込みください。

「社会共創キャンプ」への参加をご希望の方へ

参加をご希望の方は QR コードの公式ホームページよりお申し込みください。一日のみ、または一部のプログラムのみへの参加も可能です。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

【お問い合わせ】

徳島大学地域創生センター KLL 事務局

TEL: 088-656-7651 / E-MAIL: cr-office@tokushima-u.ac.jp

【公式 HP】 <https://kll.itlab.org>

